

全公図 調査研究事業「協力貸出・相互貸借」調査票【ブロック】

ブロック名		図書館名	
記入者 職・氏名			
電話番号		メールアドレス	

【問1 規程】 貴ブロック内の相互貸借について、規程等がありますか。

回答欄

《選択肢》

ア 有

イ 無

【問2 課題】 ブロック内の相互貸借について、課題を御記入ください。

--

全公図 調査研究事業「協力貸出・相互貸借」調査票【共通】

地方公共団体コード(半角)		自治体名	
図書館名		記入者 職・氏名	
電話番号		メールアドレス	

【問1 図書館概要】平成22年4月1日現在の状況をお答えください。(I欄)(II欄)(IV欄)は下記の選択肢からお選びください。

(I欄)自治体人口規模		(IV欄)運営形態(複数選択可)			
(II欄)自治体区分		(V欄)(IV欄)が「エ その他」の場合			
(III欄)図書館設置年(西暦)		(VI欄)同一自治体内の公立図書館数			

《選択肢》

【I欄 自治体人口規模(都道府県)】

- ア 百万人未満
- イ 百万人超～五百万人
- ウ 五百万人超～一千万人
- エ 一千万人超

【I欄 自治体人口規模(市区町村)】

- ア 四万人未満
- イ 四万人超～十万人以下
- ウ 十万人超～五十万人以下
- エ 五十万人超

【II欄 自治体区分(市区町村のみ)】

- ア 政令指定都市
- イ 市
- ウ 町村
- エ 特別区

【IV欄 運営形態】

- ア 直営
- イ 直営(一部委託又は一部指定管理)
- ウ 指定管理者(一部直営を含む。)
- エ その他 ((V欄)に具体的に御記入ください)

【問2 資料費】平成21年度の決算額(臨時的経費を含む)について御記入ください。(* 千円以下の単位は四捨五入してください。)

資料購入費 千円

① 図書購入費 千円

② 新聞・雑誌購入費 千円

③ 視聴覚資料購入費 千円

④ その他資料費 千円 → 具体的に備考欄に御記入ください

【問3 業務量(資料収集等)】図書館業務全体に占める資料収集・蔵書構築に関する業務量の比率について、5年前と比較しての増減をお答えください。

回答欄

《選択肢》

- ア 非常に増加している
- イ やや増加している
- ウ 変わらない
- エ やや減少している
- オ 非常に減少している

【問4 予約サービス】 予約サービスを実施していますか。

回答欄

《選択肢》

- ア 実施している ⇒問5へ
- イ 実施していない ⇒都道府県立図書館は問8へ
市区町村立図書館は市区町村立図書館シートへ

* 問4で「ア 実施している」を選択した館のみお答えください。

【問5 予約サービスの内容】予約サービスの内容について、該当するものをすべてお選びください。(複数回答可)

回答欄							備考
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

《選択肢》

- ア 自館所蔵資料の返却待ち
- イ 自館所蔵資料の取り置き
- ウ 購入のリクエスト
- エ 貴自治体が属する都道府県立図書館からの協力貸出(市区町村のみ)
- オ 都道府県内の市区町村立図書館との相互貸借
- カ 都道府県外の公立図書館との相互貸借
- キ 国立国会図書館からの借受
- ク その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

【問6 対象資料】予約サービスで受け付けている資料は、どれですか。(複数回答可)

回答欄						備考
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

《選択肢》

- ア 図書
- イ 雑誌
- ウ 紙芝居
- エ CD、レコード、カセットテープ等(音声資料)
- オ デイジー、点字資料等の障がい者サービス用資料 (*障がい者サービス用音声資料はここに含みます。)
- カ その他→具体的に備考欄に御記入ください。

【問7 受付冊数と提供冊数】平成21年度に予約を受け付けた総冊数(点数)と、そのうち協力貸出・相互貸借で提供した総冊数(点数)を御記入ください。受付件数が不明の場合は、処理冊数(点数)を記入し、右欄に○をつけてください。

- 1 受付(処理)数 冊・点 処理冊数(点数)を記載した場合は○をつけてください →
- 2 協力貸出・相互貸借による提供数 冊・点

【問8 業務量(相互貸借等)】図書館業務全体に占める協力貸出・相互貸借に関する業務量の比率について、5年前と比較しての増減をお答えください。

回答欄
<input type="text"/>

《選択肢》

- ア 非常に増加している エ やや減少している
 イ やや増加している オ 非常に減少している
 ウ 変わらない

【問9 依頼の主な理由】協力貸出・相互貸借を依頼する理由は、次のうちどれですか。主な理由を2つお選びください。

回答欄	備考
<input type="text"/>	<input type="text"/>

《選択肢》

- ア 絶版・品切れ等により購入できないため
 イ 資料購入費が少ないため
 ウ 自館の資料収集方針・資料選択基準に適合しないため
 エ 協力貸出・相互貸借のほうが、購入するよりも提供までに時間がかからないため
 オ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

全公図 調査研究事業「協力貸出・相互貸借」調査票【都道府県立図書館】

◎貴自治体内の市区町村立図書館(公民館図書室等含む)への協力貸出・相互貸借についてお答えください。

【問1 貸出冊数】都道府県立図書館が市区町村立図書館へ協力貸出で貸し出した各都道府県立図書館所蔵資料の貸出冊数(点数)を御記入ください。

【平成21年度】 冊・点 【平成16年度】 冊・点

【問2 借受冊数】都道府県立図書館が市区町村立図書館から借り受けた資料の借受冊数(点数)を御記入ください。

【平成21年度】 冊・点 【平成16年度】 冊・点

【問3 目録等】都道府県単位の総合目録(横断検索システム等)がありますか。現在、使用している主なものについてお答えください。

回答欄	利用開始年	名称	公立図書館設置市区町村数	データ提供市区町村数
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

《選択肢》

ア ある → 利用開始年(西暦)及び名称、公立図書館設置市区町村数及びそのうち総合目録データ提供をする市区町村数を御記入ください。
イ ない

【問4 相互貸借管理システム】

相互貸借管理システム(各都道府県内の依頼情報や図書館間の貸出状況を総合的に管理するコンピュータシステム)がありますか。

回答欄 《選択肢》
ア ある ⇒ 問5へ
イ ない ⇒ 問6へ

*問4で「ア ある」を選択した館のみお答えください。

【問5 相互貸借システムの機能】相互貸借システムの機能について選択肢からお選びください。(複数回答可)

回答欄					備考
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

《選択肢》

- ア 依頼先は都道府県図書館に限定される。
- イ 都道府県立図書館のみならず、検索対象となっている市区町村立図書館等の館同士の依頼ができる
- ウ 検索対象となっていない館からも相互貸借システムが利用できる
- エ 検索での書誌同定機能を前提に、依頼拒否されても書誌同定された別の館に次々と依頼される機能がある
- オ 自館の貸出資料、借受資料の照会ができる
- カ 物流管理ができる(各資料が物流プロセスのどの段階にあるかの照会ができる)
- キ WANTED(全メンバー館に向けた資料探索の問い合わせ)機能がある
- ク 電子掲示板でメッセージを流せる
- ケ 相互貸借統計機能がある
- コ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください

【問6 規程】都道府県内の協力貸出・相互貸借に関する規程等がありますか。

回答欄 《選択肢》
ア 協力貸出・相互貸借を包括した規程等がある
イ 協力貸出の規程、相互貸借の規程等をそれぞれ別々に規定している
ウ 協力貸出のみ規程等がある
エ 相互貸借のみ規程等がある
オ どちらもない

【問7 搬送方法等】協力貸出・相互貸借の資料の搬送方法は、どれですか。(複数回答可)

回答欄						備考
<備考> 実施主体が都道府県立図書館と異なる場合、方法と実施主体を記載してください。 (例) 宅配便一県図書館協会						

《選択肢》

- ア 都道府県立図書館が運行する協力車等
- イ 都道府県が運行する搬送車等
- ウ 宅配便
- エ 郵送
- オ 移動図書館・自動車文庫の巡回時
- カ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問8 搬送の対象】 搬送方法全体で資料搬送する対象範囲を選択肢からお選びください。(複数回答可)

回答欄						備考

《選択肢》

- ア 都道府県立図書館所蔵資料のみ・貸出資料のみ
- イ 都道府県立図書館所蔵資料のみ・貸出資料と返却資料
- ウ 都道府県立図書館所蔵資料と市区町村立図書館等の所蔵資料・貸出資料のみ
- エ 都道府県立図書館所蔵資料と地区町村立図書館等の所蔵資料・貸出資料と返却資料
- オ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問9 対象資料】 搬送方法全体で搬送する資料はどれですか。(複数回答可)

回答欄						備考

《選択肢》

- ア 図書
- イ 雑誌
- ウ 紙芝居
- エ CD、レコード、カセットテープ等(音声資料)
- オ デイジー、点字資料等の障がい者サービス用資料 (*障がい者サービス用音声資料はここに含みます。)
- カ 都道府県又は都道府県内の各図書館等が発行した印刷物
- キ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問10 搬送先】 資料を搬送する先を搬送方法ごとにお答えください。

搬送方法	回答欄	備考
1 都道府県立図書館が運行する協力車等		
2 都道府県が運行する搬送車等		
3 宅配便		
4 郵送		
5 移動図書館・自動車文庫の巡回時		
6 その他		

《選択肢》

- ア 自治体の中心館(1自治体1館)
- イ 依頼した各館
- ウ 郡・ブロック単位の指定した館
- エ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問11 搬送頻度】 搬送の頻度を、搬送方法ごとに貸出時、返却時それぞれお答えください。

搬送方法	貸出時	返却時	備考
1 都道府県立図書館が運行する協力車等			
2 都道府県が運行する搬送車等			
3 宅配便			
4 郵送			
5 移動図書館・自動車文庫の巡回時			
6 その他			

《選択肢》

ア 1週間に1回

イ 2週間に1回

ウ 随時

エ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

問12又は問13へ

* 問11の回答で頻度の度合いに関わらず「定期的」に実施されている場合のみお答えください。

【問12 定期搬送自治体数】 定期搬送市区町村数を御記入ください。また、都道府県域市区町村数も御記入ください。

項目	回答欄
1 定期搬送自治体数	
2 都道府県域自治体数	

【問13 搬送頻度要望】 対象館から搬送頻度について、希望や要望がありますか。

回答欄	備考

《選択肢》

ア ある → 具体的に備考欄に御記入ください。

イ ない

【問14 搬送経費】 貴館が市区町村立図書館に資料の借受を依頼する際の搬送にかかる経費はどこが負担していますか。搬送方法ごとにお選びください。

搬送方法	回答欄	備考
1 都道府県立図書館が運行する協力車等		
2 都道府県が運行する搬送車等		
3 宅配便		
4 郵送		
5 移動図書館・自動車文庫の巡回時		
6 その他		

《選択肢》

ア 資料の貸出館と借受館が負担

イ 借受館が負担

ウ 利用者が全額又は一部を負担

エ 図書館以外の行政部局等が負担

オ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

【問15 搬送経費の予算措置】 搬送経費について、独立した項目として予算措置をしていますか。選択肢からお選びください。

回答欄	平成21年度	平成16年度	備考

--	--	--	--

《選択肢》

ア 有 → 平成21年度及び16年度決算額(千円未満四捨五入)と平成16年度から21年度経費の増減についてその理由をお答えください。
イ 無

【問16 望ましい経費負担】 経費の負担について、今後どのようなあり方が望ましいと考えますか。

項目	回答欄	備考
1 協力貸出の経費		
2 相互貸借の経費		

《選択肢》

ア 都道府県立図書館が負担
イ 資料の貸出館と借受館が負担
ウ 借受館が負担
エ 利用者が全額又は一部を負担
オ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問17 相互貸借の把握】 市区町村立図書館間の相互貸借の状況を把握していますか。

回答欄

《選択肢》

ア 全体の搬送冊数を発・着館ごとに把握している
イ 全体の搬送冊数を把握している
ウ 冊数は把握していないが、発・着館ごとの搬送件数(または箱数等)は把握している
エ 冊数は把握していないが、全体の搬送件数(または箱数等)は把握している
オ 冊数も件数も把握していない

【問18 情報流通】 市区町村立図書館との協力貸出・相互貸借に関する情報流通を目的として、担当者会議等を実施していますか。それぞれの項目について、実施の有無をお答えください。

項目	回答欄	回数(年)	名称
1 担当者会議等			
2 巡回相談			
3 電子掲示板			
4 その他			

《選択肢》

ア 実施している → おおよその回数と名称を御記入ください。
イ 実施していない

【問19 円滑化】 都道府県内の公立図書館間の相互貸借を円滑に進めるため、どのような点に配慮していますか。主なものを2つ以内でお答えください。

回答欄	備考

《選択肢》

ア 借用依頼する順序について、ルールとして明確化している(例: 県立→地域グループ内→その他の順で依頼)
イ 借用依頼する資料の範囲等を明確化している(例: 新刊図書についてのルール等)

- ウ 梱包方法や帳票類について、ルールとして明確化している(例:返却資料には色の違う紙の帳票をはさむ)
- エ ルールを厳密にしすぎない
- オ 相互貸借の活性化策をとっている
- カ 市区町村立図書館間の相互貸借について、都道府県立図書館が調整等を行っている
- キ 市区町村立図書館間の相互貸借について、市区町村立図書館の自主性に委ね、都道府県立図書館は積極的には関与しない
- ク 特になし
- ケ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問20 相互返却サービス】 相互返却サービスはありますか。ある場合は、サービス内容と平成21年度の実績数値をお書きください。

回答欄	サービス内容	実績

《選択肢》

- ア ある → サービス内容と実績をお書きください。
- イ ない

◎ 都道府県外の公立図書館との相互貸借及び国立国会図書館からの資料の借受について、お答えください。

【問21 貸出冊数】 都道府県外の公立図書館へ貸し出した所蔵資料の貸出冊数(点数)を御記入ください。

【平成21年度】

冊・点

【平成16年度】

冊・点

【問22 借受冊数】 都道府県外の公立図書館及び国立国会図書館から借り受けた資料の借受冊数(点数)をそれぞれ御記入ください。

対象館	平成21年度	平成16年度	
1 都道府県外の公立図書館	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/>	冊・点
2 国立国会図書館	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/>	冊・点

【問23 搬送方法等】 都道府県外の公立図書館から資料を借り受ける際に資料の搬送方法として実施している方法と経費負担についてお答えください。

搬送方法	I 実施	II 経費負担	備考
1 所属地区ブロックの都道府県立図書館が運営する地区搬送車	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	
2 宅配便	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	
3 郵送	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	
4 移動図書館・自動車文庫の巡回時	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	
5 その他 →備考欄に方法を御記入ください	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	

《 I 実施の選択肢》

- ア 実施している → 経費負担についてお答えください。
- イ 実施していない

《 II 経費負担の選択肢》

- ア 資料の貸出館と借受館が負担
- イ 借受館が負担
- ウ 利用者が全額又は一部を負担
- エ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問24 望ましい経費負担】 都道府県外の公立図書館との相互貸借における経費の負担について、どのような負担方法が望ましいと考えますか。

回答欄	備考

《選択肢》

- ア 資料の貸出館と借受館が負担
- イ 借受館が負担

- ウ 利用者が全額又は一部を負担
- エ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問25 県境を超えた相互貸借】 都道府県外の公立図書館と相互貸借のために独自に結んだ協定等がありますか。

回答欄	備考

《選択肢》

- ア ある → 具体的に備考欄に御記入ください。
- イ ない

◎ 協力貸出・相互貸借全般について、お答えください。

【問26 変化】 協力貸出・相互貸借の考え方や方法に変化がありましたか。

回答欄	変化・変更の内容	時期

《選択肢》

- ア 過去5年以内に変化があった →内容と時期(年度・西暦)を御記入ください。
- イ 変化はないが、変更を検討している →内容と時期(年度・西暦)を御記入ください。
- ウ 過去5年以内に特に変化はない
- エ その他 → 具体的に「変化・変更の内容」欄に御記入ください。

【問27 課題】協力貸出・相互貸借の課題(システム、規程、搬送方法や経費、その他)について御記入ください。また、その課題について対策を講じている場合、その内容も御記入ください。(自由記述)

◎ 他の機関との連携について、お答えください。

【問28 他機関との連携】 他機関との連携について、お答えください。実施又は検討中の場合は主なものを5つまでお選びください。

連携の相手	I 実施	II 内容(上段:実施、下段:検討中)					備考
1 幼稚園・保育園							
2 小・中学校(図書館)							
3 高等学校(図書館)							
4 特別支援学校(図書館)							
5 大学・短大(図書館)							
6 専門図書館・資料室等							
7 都道府県庁内図書室、行政資料室							
8 地方議会図書室							
9 社会教育・生涯学習機関(博物館等)							
10 福祉施設(介護施設等)							
11 矯正施設(刑務所・少年院等)							
12 病院(図書室)							
13 各種研究所							
14 自治体の各部局・各施設							
15 その他							

《 I 実施の選択肢》

- ア 実施している
- イ 現在は連携していないが、検討中である
- ウ 実施していない(今後の予定もない)

《 II 内容の選択肢》

- ア 資料の貸借(定期便運行有)
- イ 資料の貸借(定期便運行無、必要時に搬送)
- ウ 資料購入リクエストの対応
- エ 文献複写
- オ レファレンスサービス
- カ 横断検索・総合目録
- キ 利用者の紹介受入
- ク 連絡会等の設置
- ケ 人事交流・職員研修
- コ 研修・イベント開催時の人的な協力
- サ 展示・相談会・イベントの共催・後援等
- シ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

全公図 調査研究事業「協力貸出・相互貸借」調査票【市区町村立図書館】

◎ 都道府県内の公立図書館(公民館図書室等含む)間の協力貸出・相互貸借についてお答えください。

【問1 実施の有無】 相互貸借を行っていますか。

回答欄	備考

《選択肢》

- ア 貸出・借受とも実施している
- イ 貸出のみ実施している
- ウ 借受のみ実施している
- エ 貸出・借受とも実施していない ⇒問20へ
- オ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

* 問1で「ア」「イ」「オ」を選択した館のみお答えください。

【問2 貸出冊数】 都道府県内の公立図書館へ貸し出した所蔵資料の貸出冊数(点数)を御記入ください。

【平成21年度】

 冊・点

【平成16年度】

 冊・点

* 問1で「ア」「ウ」「オ」を選択した館のみお答えください。

【問3 借受冊数】 都道府県内の公立図書館から借り受けた資料の借受冊数(点数)を御記入ください。

【平成21年度】

 冊・点

【平成16年度】

 冊・点

【問4 搬送方法等】 相互貸借の資料の搬送方法は、どれですか。(複数回答可)

回答欄	備考
<備考> 実施主体が市区町村立図書館と異なる場合、 <u>方法と実施主体</u> を記載してください。 (例) 宅配便－図書館協会	

《選択肢》

- ア 都道府県立図書館が運行する協力車等
- イ 都道府県が運行する搬送車等
- ウ 宅配便
- エ 郵送
- オ 移動図書館・自動車文庫の巡回時
- カ 隣接する複数の市区町村間のみで運行・巡回する搬送車 ⇒問5へ
- キ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。 ⇒問6へ

* 問4でカと回答した館のみお答えください。

【問5 隣接市区町村間との貸借】 隣接する複数の市区町村で構成する団体又は根拠となる規程の名称と、それを構成する自治体名を御記入ください。

1 団体又は根拠規程の名称	
2 構成自治体名	

【問6 対象資料】 相互貸借の搬送手段(協力車・宅配便等)で搬送する資料はどれですか。(複数回答可)

回答欄	備考

《選択肢》

- ア 図書
- イ 雑誌
- ウ 紙芝居
- エ CD、レコード、カセットテープ等(音声資料)
- オ デイジー、点字資料等の障がい者サービス用資料（*障がい者サービス用音声資料はここに含みます。）
- カ 都道府県又は都道府県内の各図書館等が発行した印刷物
- キ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問7 対象資料の制限】 相互貸借で貸し出す資料について、制限(出版年、受入時期等)をしていますか。

回答欄	備考

《選択肢》

- ア 制限している → 主な制限内容を備考欄に御記入ください。
- イ 制限していない

【問8 搬送頻度】 相互貸借の貸出時、返却時それぞれの搬送頻度を搬送方法ごとにお選びください。

搬送方法	貸出時	返却時	備考
1 都道府県立図書館が運行する協力車等			
2 都道府県が運行する搬送車等			
3 宅配便			
4 郵送			
5 移動図書館・自動車文庫の巡回時			
6 隣接する複数の市区町村間のみで運行・巡回する搬送車			
7 その他			

《選択肢》

- ア 1週間に1回
- イ 2週間に1回
- ウ 随時
- エ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

【問9 搬送頻度要望】 協力貸出・相互貸借の搬送頻度について、増加などの希望や要望がありますか。

回答欄	備考

《選択肢》

- ア ある → 具体的に備考欄に御記入ください。
- イ ない

【問10 搬送頻度と費用負担】 協力貸出・相互貸借の搬送頻度と費用との関係について、下記の選択肢から近いと思われる意見をお選びください。

回答欄	備考

《選択肢》

- ア 現状の頻度でよい
- イ 現状の頻度では不足だが、費用負担の増額は難しい
- ウ 費用負担を増額して、頻度を多くしたい
- エ 利用者負担を導入して、頻度を多くしたい
- オ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

【問11 搬送経費】 貴館が都道府県立図書館へ協力貸出を依頼又は市区町村立図書館へ相互貸借を依頼する際の搬送にかかる経費はどこが負担していますか。搬送方法ごとにお選びください。

搬送方法	回答欄	備考
1 都道府県立図書館が運行する協力車等		
2 都道府県が運行する搬送車等		
3 宅配便		
4 郵送		
5 移動図書館・自動車文庫の巡回時		
6 隣接する複数の市区町村間のみで運行・巡回する搬送車		
7 その他		

《選択肢》

- ア 都道府県立図書館が負担
- イ 資料の貸出館と借受館が負担
- ウ 借受館が負担
- エ 利用者が全額又は一部を負担
- オ 図書館以外の行政部局等が負担
- カ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

【問12 搬送経費の予算措置】 協力貸出・相互貸借の搬送経費の予算措置をしていますか。選択肢からお選びください。

回答欄	平成21年度	平成16年度	備考

《選択肢》

- ア 有 → 平成21年度及び16年度決算額(千円未満四捨五入)と平成16年度から21年度経費の増減についてその理由をお答えください。
- イ 無

【問13 望ましい経費負担】 経費の負担について、今後どのようなあり方が望ましいと考えますか。

項目	回答欄	備考
1 協力貸出の経費		
2 相互貸借の経費		

《選択肢》

- ア 都道府県立図書館が負担
- イ 資料の貸出館と借受館が負担
- ウ 借受館が負担
- エ 利用者が全額又は一部を負担
- オ 図書館以外の行政部局等が負担
- カ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

【問14 円滑化】都道府県内の相互貸借を円滑に進めるためにどのようなことが必要だと思いますか。主なものを2つ以内でお答えください。

回答欄	備考

- ア 借用依頼する順序について、ルールとして明確化している(例: 県立→地域グループ内→その他の順で依頼)
- イ 借用依頼する資料の範囲等を明確化している(例: 新刊図書についてのルール等)
- ウ 梱包方法や帳票類について、ルールとして明確化している(例: 返却資料には色の違う紙の帳票をはさむ)
- エ ルールを厳密にしすぎない
- オ 相互貸借の活性化策をはかっている
- カ 市区町村立図書館間の相互貸借について、都道府県立図書館が調整を行う
- キ 市区町村立図書館間の相互貸借について、市区町村立図書館の自主性に委ね、都道府県立図書館は積極的には関与しない
- ク 特になし
- ケ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

◎ 都道府県外の公立図書館との相互貸借及び国立国会図書館からの資料の借受について、お答えください。

【問15 貸出冊数】 都道府県外の公立図書館へ貸し出した所蔵資料の貸出冊数(点数)を御記入ください。

【平成21年度】	【平成16年度】
<input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> 冊・点	<input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> 冊・点

【問16 借受冊数】 都道府県外の公立図書館及び国立国会図書館から借り受けた資料の借受冊数(点数)をそれぞれ御記入ください。

対象館	平成21年度	平成16年度	
1 都道府県外の公立図書館	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/>	冊・点
2 国立国会図書館	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/>	冊・点

【問17 搬送方法等】 都道府県外の公立図書館から資料を借り受ける際に資料の搬送方法として実施している方法と経費負担についてお答えください。

搬送方法	I 実施	II 経費負担	備考
1 所属地区ブロックの都道府県立図書館が運営する地区搬送車	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	
2 宅配便	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	
3 郵送	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	
4 移動図書館・自動車文庫の巡回時	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	
5 その他 →備考欄に方法を御記入ください	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	

≪ I 実施の選択肢 ≫

- ア 実施している → 経費負担についてお答えください。
- イ 実施していない

≪ II 経費負担の選択肢 ≫

- ア 都道府県立図書館が負担
- イ 都道府県図書館協会が負担
- ウ 資料の貸出館と借受館が負担
- エ 借受館が負担
- オ 利用者が全額又は一部を負担
- カ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

【問18 望ましい経費負担】 都道府県外の公立図書館との相互貸借における経費の負担について、どのような負担方法が望ましいと考えますか。

回答欄	備考

≪ 選択肢 ≫

- ア 資料の貸出館と借受館が負担
- イ 借受館が負担
- ウ 利用者が全額又は一部を負担
- エ その他 →具体的に備考欄に御記入ください。

◎協力貸出・相互貸借全般について、お答えください。

【問19 課題】協力貸出・相互貸借の課題(システム、規程、搬送方法や経費、その他)について御記入ください。また、その課題について対策を講じている場合、その内容も御記入ください。(自由記述)

--

⇒ 問21へ

*問1で「エ 貸出・借受とも実施していない」と回答した館のみお答えください。

【問20 未実施の理由】相互貸借を実施していない理由は次のうちどれですか。主な理由を3つ以内でお選びください。

回答欄			備考

《選択肢》

- ア 常時開館していないため
- イ 職員数が少ない・職員が兼務のため、業務を遂行する人員が確保できない
- ウ 資料の搬送手段がないため
- エ 資料の搬送に係る経費が発生するため
- オ 蔵書数が少ないため
- カ 予約サービスを実施していないため
- キ 所蔵館を確認するための目録がないため
- ク その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。

◎ 他の機関との連携について、お答えください。

【問21 他機関との連携】 他機関との連携について、お答えください。実施又は検討中の場合は主なものを5つまでお選びください。

連携の相手	I 実施	II 内容(上段:実施、下段:検討中)					備考
1 幼稚園・保育園							
2 小・中学校(図書館)							
3 高等学校(図書館)							
4 特別支援学校(図書館)							
5 大学・短大(図書館)							
6 専門図書館・資料室等							
7 都道府県庁内図書室、行政資料室							
8 地方議会図書室							
9 社会教育・生涯学習機関(博物館等)							
10 福祉施設(介護施設等)							
11 矯正施設(刑務所・少年院等)							
12 病院(図書室)							
13 各種研究所							
14 自治体の各部局・各施設							
15 その他							

≪ I 実施の選択肢 ≫

- ア 実施している
- イ 現在は連携していないが、検討中である
- ウ 実施していない(今後の予定もない)

≪ II 内容の選択肢 ≫

- ア 資料の貸借(定期便運行有)
- イ 資料の貸借(定期便運行無、必要時に搬送)
- ウ 資料購入リクエストの対応
- エ 文献複写
- オ レファレンスサービス
- カ 横断検索・総合目録
- キ 利用者の紹介受入
- ク 連絡会等の設置
- ケ 人事交流・職員研修
- コ 研修・イベント開催時の人的な協力
- サ 展示・相談会・イベントの共催・後援等
- シ その他 → 具体的に備考欄に御記入ください。